

能登町の炊き出しに向けて、福岡からEVキッチンカーを運びました

## EVキッチンカーの大移動

【福岡県～能登町】

距離：約900km

移動時間：約28時間

充電回数：計7回  
(高槻市～能登町)



オール電化のEVキッチンカーは「日本初」です！(GC調べ)



滋賀県草津SAで充電初体験

4月7日(日)  
17時出発

GCふくおか  
小倉北支部

福岡 新門司港

4月8日(月)  
10時到着

4月12日(金)  
12時出発

4月14日(日)  
10時到着

4月12日(金)  
20時到着

走行時間  
8時間



グリーンコープ共同体  
西岡専務代行 浅島部長

※グリーンコープのEVキッチンカーは、被災地の炊き出し支援などで活動を続けます

### EVキッチンカーデビュー支援



4月14日(日) 能登町仮設団地

EVキッチンカー到着！  
能登町でカフェ炊き出し

能登町の仮設団地にて、グリーンコープのEVキッチンカーを活用したカフェの炊き出しを行いました。現地到着と同時に続々とEVキッチンカーに人が集まり「ホットケーキはまだだね。ケーキは何があるかね」と嬉しい盛り上がり。11時オープン後は、一人ひとりカフェメニューから選んでいただき、支援メンバー全員でフル対応でした。たくさんの方から「おいしかった。本当にありがとう」の言葉をいただき、約2時間の短い時間でしたが、約70名、80名の方に来ていただきました。現地の方も「みんなに喜んでもらって本当によかった。次はカレーの炊き出しがあると嬉しいです」と次回に向けて相談を開始しています。



4月16日(火) 輪島市役所

輪島市役所でもEVキッチンカー大活躍★

輪島市役所で、浄明寺のお坊さんグループとグリーンコープのEVキッチンカーでカフェとパンの配布会のサポートに入りました。当日は、ベビーカーを入りやすく手焼きされ、地元の方が珈琲を入れて下さり、輪島市のパン屋さんから仕入れた調理パン50個をお配りしました。

イスとテーブルに珈琲やお茶を用意すると、市役所で用事を終わられた方が次々と来られ、珈琲とカステラを食べながら、久しぶりに会う方に「今は、どうしてるの？」という会話が聞こえてきました。たくさんの方に喜んでいただいていたよかったです。

# 能登半島地震 災害支援の現況 (4月17日時点)

## 能登町

広域避難所へ週1回「宇出津小学校」「能登中学校」「柳田小学校」「松波中学校」「小木小学校」「小木中学校」へ物資支援を行っています



## 輪島市

輪島市で被災された浄明寺のお坊さんが、輪島市で炊き出しされる際の物資支援と、被災された地域の方々と交流を目的に移動カフェをされており、被災した地域のコミュニティ作りの一つとして活動されていることを応援しています。



## 七尾市

就労支援を行われている「一般社団法人ともえ」へ食材支援を行っています。また、被災地NGO協働センターの在宅被災者向け物資支援として、七尾市だけでなく、穴水町、輪島市、能登町から物資を取りに来られる在宅被災者を中心にグリーンコープから物資の支援を行っています。



## 珠洲市

インフラの整備が一番遅れている地域で、炊出しや物資配布会が行われています。グリーンコープでは、3月上旬から現地で支援活動されているピースボート、YNF、健康増進センターへ物資を定期的にお届けしています。



## 「能登町役場」へ訪問しました

グリーンコープの組合員が能登町役場を訪問し、大森町長とお会いしてきました。今回、グリーンコープが能登町鶴川地区に建設された仮設住宅の集会所に冷蔵庫、湯沸かしポット、電子レンジ、調味料などを物資支援させていただきました。グリーンコープ組合員から寄せられたカンパ金は、被災された地域で今必要とされる支援に使わせていただいています。

令和6年能登半島地震のカンパ金「43号～2号累計」111,347,300円

## 4月よりグリーンコープと一緒に災害支援活動を行う「樋間」さんです ひのま

浄明寺のお坊さんからご紹介を受け、4月8日(月)から1年間の有償ボランティアの業務委託を交わすことになりました。樋間さん自身も輪島市で被災に見舞われていますが、地元の復興のために少しでも力になりたいという思いからグリーンコープと一緒に災害支援活動を行うことになりました。

- ・樋間(ひのま)さん
- ・年齢: 54歳
- ・身長: 185cm
- ・趣味: 社会人ソフトボール(※震災後休止中)

※今現在でも大屋公民館で避難所生活を強いられています

